

プレスリリース

2020年6月3日

T&Dホールディングス、スイスのデジタルヘルスケア企業dacadooと「健康づくり」を応援するデジタル保険事業実現に向けて業務提携

チューリッヒ / 東京 - 株式会社T&Dホールディングス（社長：上原 弘久、以下「T&D」）は、独自のデジタルヘルスケアサービスを開発・提供する dacadoo AG（スイス本社、CEO Peter Ohnemus、以下「dacadoo」）と「デジタル保険事業」分野において業務提携することとなりました。

T&Dは、2019～2021年度中期経営計画「Try & Discover 2021～共有価値の創造～」において、デジタル保険事業を有力な新規事業領域の一つと位置づけています。このデジタル保険事業では、T&Dグループはミレニアル世代との「デジタル接点」を介したマーケティングおよび商品・サービス提供を通じ、新たな生保市場基盤の構築を目指していきます。

dacadooは、医学関連のビッグデータ解析に強みを有し、独自の「ヘルスコア[※]」を核とするスマートフォン向けのヘルスケアサービスを世界各国の保険会社・企業に提供しています。

2018年6月には、T&Dは、dacadooのデジタルヘルスケア技術に着目し、協働に関する基本合意を締結しました。そして、この間、生保事業を含む日本でのdacadooによる技術の具体的な活用のあり方について協議を重ね、今回、業務提携の合意にいたしました。

※ ヘルスコアは、膨大な医学データを解析して開発された dacadoo 独自の健康指標です。当スコアはユーザーの生活習慣・健康状態等の変化に応じてリアルタイムで更新され、ユーザーはスマートフォンアプリ等で自身のスコアを随時確認可能です。

T&Dグループは、dacadooの健康増進アプリを日本の文化・習慣等に応じてカスタマイズし、国内の消費者、特にミレニアル世代のユーザーに提供します。この健康増進アプリをユーザーの「健康づくり」に役立てるとともに、同アプリの保険事業での活用も進めいきます。

今後、T&Dは dacadoo と協働し、2021年度を目処に「健康づくり」を応援する健康増進アプリの提供を目指します。なお、アプリについては、ウェルネス関連の商品・サービスを提供する企業を通じ、より多くの健康志向のユーザーへ提供することを検討しており、ウェルネス企業とのアライアンスも推進していきます。

T&Dグループは、本業務提携を通じ、グループ中期経営計画で掲げる、「事業ポートフォリオの多様化」、そして、社会的課題解決への貢献を通じた「共有価値の創造」を目指していきます。

T&Dホールディングスについて

T&D ホールディングス（以下「T&D」）は、本社を東京に置く、太陽生命、大同生命、そして T&D フィナンシャル生命の中核生命保険会社 3 社からなる T&D 保険グループの保険持株会社です。各中核生命保険会社は、それぞれが異なる「市場」、「チャネル」、「商品」を持ち、独自性・専門性の高いビジネスを展開しています。T&D は東京証券取引所市場第一部（証券コード：8795）に上場しています。2020 年 3 月 31 日現在の T&D の総資産は 16 兆 5,201 億円です。

dacadoo について

dacadoo は、国際的なテクノロジー企業であるとともに、顧客企業・保険会社に革新的なサービスを提供することを通じて、ヘルスケア分野におけるデジタル変革を推進しています。

スイスのチューリッヒを拠点とする同社は、行動科学、オンラインゲーム、ソーシャルネットワーク、人工知能、自動化されたコーチングといった動機付け技法を組み合わせることで、より健康で活力ある生活を送るためのスマートフォン等向けの先進的なアプリ基盤を開発・運営しています。

膨大な医学データの解析に基づき開発された特許取得済みの「ヘルスコア」は、個々のユーザーの健康状態をリアルタイムで測定可能で、ユニークなユーザー体験を提供するとともに、dacadoo の顧客企業が自社の健康増進プログラムによる有効性を効果的に測定することもできます。

問い合わせ先

dacadoo

ロジャー・キーミンク | +41 44 251 23 23 | rogier.keemink@dacadoo.com